

2021(令和 3)年度 佛教大学教員免許状更新講習

# 春期① 開講案内



BUKKYO UNIVERSITY



# 開講にあたって

## 1. 対面講習の実施にあたっての留意事項

### 新型コロナウイルス感染症の感染予防に向けての本学の取り組みについて

受講者の安全確保のため、以下の取り組みを行ったうえで、対面での講習を開講いたします。

**ただし、今後の感染拡大状況により、本学への入構禁止となった場合など、急遽取りやめとなる場合があります。**

- ① 当日の受講者は、以下のすべての要件を充たした方に限定させていただきます。
  - ・ 教員免許状更新講習システムにて、現住所・電話番号等の個人情報を登録し、事前の講習申込を完了した（身元情報が把握できている）方
  - ・ 開講日の朝から遡って2週間前から、健康管理のため毎朝の検温（記録）している方
  - ・ 開講日の朝に検温し、37.4℃以下であることを確認された方（受講当日講習会場前で検温を実施いたします）
  - ・ 開講日の朝から遡って3日間の間に、発熱、咳、倦怠感等、体調不良の症状がない方
  - ・ 渡航先に関わらず、海外から帰国してから2週間以上経過している方
  - ・ 受講当日にマスクを着用している方（入構時に確認させていただきます）
  - ・ 受講当日に咳エチケット、手洗い・手指の消毒を徹底できる方
  - ・ 感染拡大防止の観点から、学内への入構者を限定するため、受講者本人の方のみの入構とさせていただきます。

※受講申込を完了された場合でも、上記に該当されない場合は、当日の受講をお断りいたします。

- ② 学内への入退構は正門のみとし、講習会場前にて検温を行います。体温が37.5℃以上ある方は、当日の受講をお断りいたします。
- ③ 社会的距離（ソーシャルディスタンス）が確保できるように座席指定を行います。そのため、当初予定していました受講定員を講習会場の規模にあわせて、減じたうえで募集いたします。
- ④ 講習中、講習会場の扉と窓は、常時開けた状態とし、換気を徹底します。そのため、こまめな水分補給、体温調整等は各自で行っていただきますようお願いいたします。

以上、本学の教員免許状更新講習（対面での講習）を開講するにあたっての新型コロナウイルス感染症の感染予防に向けての取組の趣旨をご理解・ご了承いただける方のみ、お申込みいただきますようお願いいたします

## 2 受講申込者数による閉講について

各講習は、受講者からの申込（予約）制としており、開講基準を30名以上とし、29名以下となった講習については閉講とさせていただきますので、予めご了承ください。

閉講の連絡については、以下のとおりとします。

- ・ 本学に登録されたメールアドレスに配信。
- ・ 教員免許状更新講習システムのトップページ「お知らせ」に掲載。

※閉講となった講習を申込みされていた方への対応については別途メールにてお知らせいたします。

### 3 不測の事態における講習の取り扱いについて

公共交通機関の運行状況、台風などの天候状況等により、講習を中止とさせていただきます場合があります。開講の可否の判断については、講習前日までには決定します。

講習中止の連絡については、

- ・ 本学に登録されたメールアドレスに配信。
- ・ 教員免許状更新講習システムのトップページ「お知らせ」に掲載。

※中止となった講習を申込みされていた方への対応については別途メールにてお知らせいたします。

## 受講にあたっての配慮について

### 受講にあたっての配慮について

講習を受講するうえでの配慮（手話通訳、ノートテイクなど）を必要とされる方は、以下の期日までにお申し出ください。以下の期日までにお申し出がない場合は、対応しかねますのでご了承ください。

#### 《お申し出期日》

受講希望種別	申し出期日
春期①	※申し出不可
春期②	2021年3月31日（水）
夏期	2021年5月31日（月）
秋期	2021年6月30日（水）
冬期	2021年10月30日（土）

#### 《お申し出方法》

メール：menkyo@bukkyo-u.ac.jp

TEL：(075) 493-9006

受付時間 9：00～17：00 ※土曜日は9：00～13：00

事務取扱休止日：毎週 木曜日・土曜日午後・日曜日

#### 《お申し出事項》

1. 受講者 ID 2. 氏名 3. 講習日 4. 講習名 5. 希望する配慮事項

## 申込みの流れ（受講申し込みマニュアルも併せてご確認ください。）

### 1. 利用者登録

佛敎大学のホームページから教員免許状更新講習システムに入り、[利用申し込みはこちら](#)より受講者登録をしてください。これまでに本学の受講者 ID を取得された方は、同じ ID を使用可能です。



### 2. 講習インターネット予約 **※インターネット予約だけでは、受付は完了しません。**

佛敎大学 教員免許状更新講習システムよりお申込みください。

<申込期間> **【先着順】** 3月20日（土・祝）10時～3月24日（水）17時



### 3. 「事前アンケート」の入力

佛敎大学 教員免許状更新講習システムよりご入力ください。講習ごとに入力が必要です。

<入力締切> 4月1日（木）18時まで



### 4. 「受講申込書」の印刷（※学校長等の署名・公印が必要）・本学に送付

佛敎大学 教員免許状更新講習システムより「受講申込書」を印刷し、本学に送付。

1 頁目〔受講者本人記入欄〕に、受講生の写真貼付・印鑑捺印

2 頁目〔証明者記入様式〕に、学校長等の署名・公印の押印

**《2 頁目〔証明者記入様式〕について》**

**初回申込み時のみ提出**してください。

2 回目以降は身分に変更がない限り提出を不要とします。

<送付締切> **【必着】** 4月1日（木）

本学に「受講申込書」が到着後、内容に不備がない方へ「請求書」を郵送します。

**※インターネット予約だけでは、受付は完了しません。「受講申込書」を必ずご送付ください。**



### 5. 受講料の納入

「請求書」に記載の銀行口座へ受講料をお振り込みください。

<入金締切> 4月9日（金）



### 6. 受講決定

「事前アンケートの入力」、「受講申込書の送付」、「受講料の納入」の確認後「受講決定」となり、受講者に通知メールが送信されます。

**※入金確認に時間がかかるため、即時反映されません。通知メールが届くまでお待ちください。**



## 7. 「受講票」を印刷

「受講決定」後、ご自身で「受講票」を印刷し、講習当日に持参してください。

※本学事務局にて、すべての確認が完了しなければ、システム上で「受講決定」と表示されず、「受講票」を印刷することはできません。

「受講票」は、1講習ごとに1枚必要です。



## 8. 講習を受講（講習内で「履修認定試験」を実施）



## 9. 成績評価・証明書について

講習終了後、成績評価を行い、2ヵ月以内に証明書を送付します。

証明書には2種類あり、取り扱いは以下のとおりです。

「修了」証明書 1つの期別（春期①、春期②、夏期、秋期、冬期のいずれか）で、30時間を受講完了された方に発行します。

「履修」証明書 上記以外の場合は、「履修」証明書として送付します。

※30時間分の「履修」証明書をもって、更新等申請手続きを行ってください。



## 10. 更新等申請手続きについて

**受講者自身**が、免許管理者に更新等申請手続きを、修了確認期限（旧免許状）あるいは有効期間満了日（新免許状）の**2ヵ月前までに行うことが必要**です。

更新等申請手続きに係る詳細については、文部科学省のホームページもしくは都道府県教育委員会へお問い合わせください。

# 講習一覽

※同じ開催日の講習については同時間帯での実施となるため、どちらか一方しか受講することができません。

＜講習会場＞ **佛教大学紫野キャンパス**

＜講習日程＞

領域	開講日	講習名	頁数
必修	5月1日(土)	教育の最新事情	6

領域	開講日	講習名	頁数
選択必修	4月18日(日)	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	6
	5月2日(日)	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	

領域	開講日	講習名	頁数
選択	4月25日(日)	人間力をみがく「児童・生徒の主体的な学びを支援するために」	7
		指導力をみがく「できる-わかる 体育授業の創造をめざして」	
	5月2日(日)	指導力をみがく「みんなを排除しない学校づくり-心理学的視点から-」	8
	5月15日(土)	指導力をみがく「発達障がいの子どもの理解と指導」	8
		指導力をみがく 「子どもも教師も楽しめる《音楽遊び・音楽指導法のネタ》-音楽活動から見る保幼小連携-	9
	5月16日(日)	人間力をみがく 「知られざる葵祭と祇園祭-都人の水への想いを考える」	9
		指導力をみがく 「教育の情報化、ICT活用、小学校プログラミング教育のポイント」	10

＜時間割＞

8:55までに 教室へ入室して ください	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
	9:00~10:30	10:40~12:10	13:00~14:30	14:40~16:10
	90分	90分	90分	90分

※昼休み(12:10~13:00 / 50分)

※講習内で「履修認定試験」を実施

# 講習詳細

## <必修領域>

## 紫野キャンパス

講習名	教育の最新事情 午前 菅原 伸康 午後 原 清治	担当講師	原 清治 教育学部教授 菅原 伸康 関西学院大学教育学部教授
開講日	5月1日(土)	募集定員	100名
対象職種	—	講習時間	6時間
主な受講対象者	—	受講料	6,000円
講習内容	<p>「国の教育政策や世界の教育の動向」、「教員としての子ども観、教育観等についての省察」、「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」、「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項を中心に講習を行い、学校現場で教育実践を行うために求められる教育政策や教育問題に関する最新の知識・情報の修得を目指すとともに、特別支援などの今日的な教育課題についての理解も深める。</p>		

## <選択必修領域>

## 紫野キャンパス

講習名	教育相談 (いじめ及び不登校への対応を含む。)	担当講師	原 清治 教育学部教授
開講日	①4月18日(日) ②5月2日(日)	募集定員	各100名
対象職種	—	講習時間	6時間
主な受講対象者	特に制限なし	受講料	6,000円
講習内容	<p>いじめ防止対策法の策定以来、いじめや不登校の実態・背景がどのように変わりつつあるのか、また、ネットを介した「ネットいじめ」がどのような構造になっているのか等を、最新のデータやその分析を踏まえながら講習し、もって教育相談に資するための視点を提供する。</p>		

**<選択領域>****紫野キャンパス**

講習名	指導力をみがく 「できる－わかる 体育授業の創造をめざして」	担当講師	山口 孝治 教育学部教授
開講日	4月25日(日)	募集定員	100名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	小学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>本講座では、これまでの体育授業における教師の実践的知識・思考研究より明らかになってきた知見について解説します。具体的には、児童からの授業評価の高い教師や熟練教師に認められた授業づくりの視点をもとに、めあて(課題)のめたせ方、子どもへの関わり方、練習活動や用具の工夫等の実際を説明します。これにより、「できる－わかる」体育授業の基盤となる教師の知識や思考のあり方について検討していきたいと思えます。小学校での実践例(研究例)が中心になります。</p>		

**<選択領域>****紫野キャンパス**

講習名	人間力をみがく 「児童・生徒の主体的な学びを支援するために」	担当講師	小林 隆 教育学部教授
開講日	4月25日(日)	募集定員	100名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	小学校教諭、中学校・高等学校教諭(全教科)、 特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>受講者の皆さんは、日々の指導における経験則や書物による研究・修養によって生徒指導や学習指導等の核となる理論枠組みを構築していらっしゃいます。本講では、講師からも生徒指導と学習指導の視点から「児童・生徒の主体的な学びを支援する」ための理論仮説を提示し、皆さんと共に議論を深めたいと思えます。キーワードは①「マズローの5段階欲求説」「自己実現」、②「問題解決的な学習」「知的探究心」です。</p>		



<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく 「みんなを排除しない学校づくり ー心理学的視点からー」	担当講師	渡邊 照美 教育学部准教授
開講日	5月2日(日)	募集定員	100名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭 (全教科)、特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>子どもと関わる際、目の前にいる子どもだけを見るのではなく、子どもの背景(家族、地域等)を見ることは、子どもを理解する上で重要な視点です。また、子どもの発する言葉の一つひとつ、振る舞いの一つひとつの意味を理解することも重要です。子どもたちから発せられるそれらは、発達心理学的にみると、どのような解釈になるのかということをご一緒に考えたいと思います。キーワードは「子ども理解・人間理解」「教育相談の現状と課題」「居場所作り」です。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく 「発達障がいの子どもの理解と指導」	担当講師	菅原 伸康 関西学院大学教育学部教授
開講日	5月15日(土)	募集定員	100名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭 (全教科)、特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>特別支援教育の今日的課題について、特に、発達障がいの子どもの指導・支援を中心に、学校現場で教育実践を行うために求められる支援・指導の在り方や授業の考え方に関する最新の知識・情報の修得を目指す。</p> <p>また、障害者差別解消法やインクルーシブ教育システムなどの教育政策についても理解を深める。(当日持参物:軍手1組)</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく 「子どもも教師も楽しめる 《音楽遊び・音楽指導法のネタ》」 －音楽活動からみる保幼小連携－	担当講師	高見 仁志 教育学部教授
開講日	5月15日(土)	募集定員	40名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>「大切だと分かっているけど、『音楽科授業づくり』『音楽の保育づくり』にまで手が回らない」とおっしゃるお忙しい先生、「音楽はどれも苦手で・・・」とおっしゃる音楽経験の少ない先生、「学生時代あまり音楽科授業や音楽の保育を見てないのでイメージがわからない・・・」とおっしゃる若い先生。このような方々向けの、「少しの工夫で音楽活動が楽しくなる！誰にでもできるヒント集！」といったコンセプトの講習です。子どもになって楽しみながら、受講してみてください。</p> <p>コロナ禍の音楽活動についてもヒントがあります。</p> <p>※当日は、<b>すず、トライアングル、カスタネット、リコーダー、新聞紙1枚</b>を持参してください。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	人間力をみがく 「知られざる葵祭と祇園祭 －都人の水への想いを考える」	担当講師	八木 透 歴史学部教授
開講日	5月16日(日)	募集定員	100名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭 (全教科)、特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>本講座は、京都三大祭りのひとつである「葵祭」と、日本一の歴史と規模を誇り、ユネスコ世界文化遺産へ登録された「祇園祭」に関する特別講義。京都の主要な神社の祭礼は春から夏に集中している。その背景には、京に住む人々の「水」への切実な想いが見え隠れしているように思う。未だ謎が多い「葵祭」と「祇園祭」について、「水をめぐる信仰」という視座から読み解いてみたい。京都を代表する祭礼の歴史とともに、現代的な視座からも学び、そのことにより、郷里の文化や歴史的風土に対する興味関心を喚起し、学校現場での教育に役立てていただきたいと願っている。</p>		

講習名	指導力をみがく 「教育の情報化、ICT活用、 小学校プログラミング教育のポイント」	担当講師	古市 文章 教育学部教授
開講日	5月16日(日)	募集定員	50名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	小学校教諭・幼稚園教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>新学習指導要領の実施で、小学校にもプログラミング教育が導入され、GIGAスクール構想も本格稼働する年度です。著作物の教育利用に関する運用指針（令和3年度版）も公開される等、教育の情報化は大きく変化しています。本講習では、「コンピューターは苦手だな!」と、内心悩んでいらっしゃる先生方が自信を持って教壇に立てるような講義と実習で組み立てました。論理的な思考を育む教育は、幼児期から行うことも大切ですので、幼稚園の先生方にも役立つ内容で構成しています。情報教育に関して、グローバルな視点、国の動向、新学習指導要領の目指すものを理解して、情報教育に関する先生方の不安感を一掃します。</p>		



**お問い合わせ先**

〒603-8301

京都市北区紫野北花ノ坊町 96

佛教大学 教員免許状更新講習係

E-mail : [menkyo@bukkyo-u.ac.jp](mailto:menkyo@bukkyo-u.ac.jp)

Tel : 075-493-9006

受付時間 9 : 00～17 : 00 ※土曜日 9 : 00～13 : 00

事務取扱休止日 毎週 木曜日・土曜日午後・日曜日